



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月7日

上場取引所 東 名

上場会社名 東陽倉庫株式会社  
 コード番号 9306 URL http://www.toyo-logistics.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武藤 正春  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 渡邊 誠 TEL 052-581-0251  
 管理本部長兼経理部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,749	△8.0	248	△30.3	366	△22.8	268	12.2
2020年3月期第1四半期	7,339	6.7	356	12.8	474	11.3	239	△19.8

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 416百万円 (88.8%) 2020年3月期第1四半期 220百万円 (△32.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	7.05	—
2020年3月期第1四半期	6.27	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	42,522	20,070	47.2
2020年3月期	41,320	19,859	48.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 20,070百万円 2020年3月期 19,859百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による影響を精査中であり、現時点では合理的な算定が困難であるため、未定としております。

今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	39,324,953株	2020年3月期	39,324,953株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,268,078株	2020年3月期	1,103,947株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	38,132,608株	2020年3月期1Q	38,178,635株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による影響を精査中であり、現時点では合理的な算定が困難であるため、未定としております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	4
第1四半期連結累計期間 .....	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(セグメント情報) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う経済活動の停滞に加え、緊急事態宣言の発出に伴う個人消費の急速な落ち込み等により厳しい状況となりました。また、海外経済は、欧米諸国を中心に新型コロナウイルス感染症対策として実施されたロックダウンにより経済活動が著しく制限され、景気の急速な後退やサプライチェーンへの悪影響により厳しい状況が続きました。

このような事業環境のもと、当社グループは、企業理念である『「もの」づくり、人の「くらし」を支える』を踏まえ、社会と人々の生活に役立つことを目指し、持続的成長を続けるため、①運送体制と流通拠点の強化による3PL物流の推進、②海外拠点の拡充を含めたグローバルな業務の強化、③不動産賃貸料等の安定収入の拡大、を中心に営業力の強化を図るとともに、経営の効率化をより一層推進し、経費の節減に努めてまいりました。

また、当社グループは、持続的成長と中長期的な企業価値の向上に努め、営業収益の拡大を図るとともに、収益性及び経営効率の観点から、「売上高経常利益率5%」、「自己資本利益率5%」を目標値として設定しております。

事業のセグメント別及び連結の業績は次のとおりであります。

## &lt;物流事業&gt;

保管料が増加したものの、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による影響を受け、輸出入貨物等を中心に荷役料、陸上運送料等が減少したことにより、営業収益は前年同四半期と比べ586百万円減少(△8.1%)し、6,615百万円となりました。セグメント利益は賃借料等の費用が増加したことにより、前年同四半期と比べ96百万円減少(△22.9%)し、325百万円となりました。

## &lt;不動産事業&gt;

請負工事が減少したこと等により、営業収益は前年同四半期と比べ4百万円減少(△3.1%)し、134百万円となりました。セグメント利益は前年同四半期と比べ1百万円減少(△3.2%)し、57百万円となりました。

## &lt;連結&gt;

上記の結果、営業収益は前年同四半期と比べ590百万円減少(△8.0%)し、6,749百万円となりました。営業利益は前年同四半期と比べ108百万円減少(△30.3%)し、248百万円となりました。経常利益は前年同四半期と比べ108百万円減少(△22.8%)し、366百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は投資有価証券評価損が減少したこと等により、前年同四半期と比べ29百万円増加(12.2%)し、268百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、受取手形及び営業未収入金が416百万円減少したものの、現金及び預金が1,565百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ1,201百万円増加(2.9%)し、42,522百万円となりました。

負債につきましては、未払法人税等が246百万円、支払手形及び営業未払金が225百万円、引当金が227百万円それぞれ減少したものの、短期借入金が1,001百万円、長期借入金が617百万円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ990百万円増加(4.6%)し、22,452百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が115百万円、その他有価証券評価差額金が135百万円それぞれ増加したことにより、前連結会計年度末と比べ210百万円増加(1.1%)し、20,070百万円となりました。

当社グループは、持続的成長へ向け、積極的な設備投資を実施する方針であります。同時に、有利子負債残高、金利水準等に留意しながら安定的な財政状態を維持するよう努めてまいります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を現時点において合理的に算定することが困難であることから未定としております。

今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,263,299	5,829,254
受取手形及び営業未収入金	6,208,710	5,792,335
リース債権及びリース投資資産	97,227	97,295
原材料及び貯蔵品	105,039	102,737
その他	529,745	616,381
貸倒引当金	△1,556	△898
流動資産合計	11,202,466	12,437,105
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,964,183	10,078,284
土地	9,274,349	9,279,206
その他(純額)	1,583,392	1,425,876
有形固定資産合計	20,821,925	20,783,367
無形固定資産		
投資その他の資産	300,750	294,944
投資有価証券	6,200,062	6,263,752
リース債権及びリース投資資産	1,067,099	1,042,750
その他	1,731,104	1,702,805
貸倒引当金	△2,480	△2,451
投資その他の資産合計	8,995,785	9,006,857
固定資産合計	30,118,461	30,085,168
資産合計	41,320,928	42,522,274
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,901,522	1,675,728
短期借入金	3,172,032	4,173,482
未払法人税等	286,616	39,829
引当金	296,456	72,493
その他	1,237,129	1,285,273
流動負債合計	6,893,756	7,246,806
固定負債		
長期借入金	10,153,653	10,770,720
引当金	33,760	30,160
退職給付に係る負債	2,186,915	2,167,518
資産除去債務	117,157	117,676
その他	2,076,192	2,119,261
固定負債合計	14,567,677	15,205,336
負債合計	21,461,433	22,452,142
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,412,524	3,412,524
資本剰余金	2,191,028	2,191,028
利益剰余金	14,017,040	14,132,875
自己株式	△259,406	△312,308
株主資本合計	19,361,186	19,424,120
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	717,158	852,964
退職給付に係る調整累計額	△218,849	△206,952
その他の包括利益累計額合計	498,309	646,011
純資産合計	19,859,495	20,070,131
負債純資産合計	41,320,928	42,522,274

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業収益	7,339,571	6,749,056
営業原価	6,762,424	6,281,711
営業総利益	577,147	467,345
販売費及び一般管理費	220,580	218,908
営業利益	356,566	248,436
営業外収益		
受取利息	124	49
受取配当金	68,906	89,716
持分法による投資利益	49,945	20,284
助成金収入	50	8,489
その他	10,443	11,074
営業外収益合計	129,470	129,613
営業外費用		
支払利息	9,321	8,681
その他	2,132	2,862
営業外費用合計	11,453	11,544
経常利益	474,584	366,506
特別利益		
投資有価証券売却益	—	19,570
固定資産売却益	3,854	3,328
特別利益合計	3,854	22,898
特別損失		
固定資産除売却損	5,889	9,823
投資有価証券評価損	88,513	—
投資有価証券売却損	3,321	—
特別損失合計	97,723	9,823
税金等調整前四半期純利益	380,714	379,581
法人税、住民税及び事業税	72,833	79,475
法人税等調整額	68,349	31,386
法人税等合計	141,183	110,862
四半期純利益	239,531	268,719
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	239,531	268,719
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,592	135,805
退職給付に係る調整額	9,567	11,896
その他の包括利益合計	△19,024	147,702
四半期包括利益	220,506	416,421
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	220,506	416,421

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	物流事業	不動産事業	合計
営業収益			
外部顧客への営業収益	7,201,462	138,108	7,339,571
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	516	516
計	7,201,462	138,624	7,340,087
セグメント利益	422,427	59,790	482,217

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	482,217
全社費用及び全社営業外損益(注)	△7,633
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	474,584

(注) 全社費用及び全社営業外損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び管理部門の営業外損益であります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	物流事業	不動産事業	合計
営業収益			
外部顧客への営業収益	6,615,335	133,721	6,749,056
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	646	646
計	6,615,335	134,367	6,749,702
セグメント利益	325,864	57,860	383,724

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	383,724
全社費用及び全社営業外損益(注)	△17,218
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	366,506

(注) 全社費用及び全社営業外損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び管理部門の営業外損益であります。